

町の進めるひと・くらし・しごと創生推進事業に対して、日野郡日野町に本社を置く株式会社アカマツ様から「企業版ふるさと納税」として30万円の寄付をいただきました。寄付金は、日本遺産のストーリーに認定されている「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」の当時の賑わいを現代版として再現しようとする『牛馬の聖地「大山」ドリームカーフェスタ』のイベント開催に要する経費を負担し、大山の歴史と魅力を発信するとともに地域活性化を図る事業に活用させていただきました。

贈呈式が9月22日に行われ、株式会社アカマツの赤松代表取締役は、「当社は、区画線のペイントを行っており、そういったことを通じて、地域の皆様方が安心して走行できる道路環境をプロデュースさせていただいております。私もスーパーカーが大変好きで、10年先20年先、こういったイベントに参加できる子供たちのきっかけになると考えております。末永く応援したいと思います。」と話されました。



(写真：左から赤松代表取締役、竹口町長)